

ときわの家たより

令和2年6月25日 第234号 発行 ときわの家



バイキング屋食



6月24日にバイキング屋食がありました。昆布巻きや、たらこスパゲッティ、唐揚げ、ポテト、サラダ、いなりなど栄養満点のボリュームのあるメニューでした。利用者様それぞれ、色とりどりのおかずを、思い思いに皿に盛りつけ、美味しそうに食べられておりました。



生活支援員 谷口 由衣

雨が続き、梅雨明けの知らせが待ち遠しい頃ですが、皆様いかがお過ごしでしょうか。今年は新型コロナウイルスの影響で、例年とは少し違う夏を迎えることと思いますが、ときわの家では大きな被害は無く、利用者様、職員一同、元気に過ごすことができております。

5月初めに、夕食時間を利用した焼肉パーティーでは、自粛ムードであった生活に、久しぶりの行事ということもあり、利用者様のたくさんの笑顔が溢れ、癒しのひと時となったのではないのでしょうか。また、5月下旬には外泊自粛の解除をさせていただき、少しずつではありますが、私たちの生活に当たり前のようであった、幸せな日常が戻っているように感じます。しかし、施設での集団生活は、新型コロナウイルスで最も避けたい「密」を防ぐことが難しく、クラスターになりかねないという現実があります。ときわの家も、集団生活である上に、利用者様の高齢化が進んでおり、感染した場合の重症化が心配される為、様々な対策をとっているところです。毎日2回の館内消毒や十分な換気、職員の出勤時には手指消毒、マスク着用、検温表の記入による健康管理を行っております。また利用者様の体調変化には十分気を掛けながら支援にあたっています。このような時期だけに限らず、職員一人ひとりの行動が、周りの大切な方々を守ることに繋がるということ意識しながら、今後も業務に努めていけたらと思っております。

季節の変わり目であり、体調を崩しやすい時期でもありますので、皆様身体にお気をつけてお過ごしください。

手作りマスク頂きました。

保護者の方から職員へ手作り布マスクを頂き、業務中に使わせていただきました。



温かい心遣いありがとうございました。今後も大切に使用させていただきます。



焼肉パーティー

5月1日に、ときわの家のグラウンドにて夕食時間を利用して焼き肉パーティーを開催しました。お天気にも恵まれ、気持ちの良い風を感じながらの夕食となり、普段の食堂とは違う雰囲気の中で、素敵なひと時を過ごすことができました。



活動班

の紹介をします①

箸入れ班



9名の利用者様を中心に活動しています。割り箸を一本一本、箸袋に入れていく作業は、納期に合わせて作業を行い、多い時には1日5000本~1万本の箸入れを行っています。どの方も集中力が素晴らしく、箸入れのスペシャリスト達です。

ハガキ班

6名の利用者様を中心に活動しています。牛乳パックから紙を再生利用し、壁面作品を制作したり、1人ひとりの個性を活かした作品を作ったりされています。ふれあいホールにはハガキ班の作品が毎月飾られており、ときわの家を明るく華やかに彩ってくれています。



牛乳 頂きました。



コロナウイルスの影響で、だぶついて出た加工牛乳を、鹿児島県酪農協同組合より頂き、有屋田鹿児島市成年部長(本坊拓馬さん)がときわの家にも寄付してくださいました。



・7月・8月の主な行事

7月7日 セタコンサート
7月23日 夜間消防訓練
8月3日 レントゲン撮影

・7月の休業日

4(土)5(日)
11(土)12(日)
18(土)19(日)
25(土)26(日)

・8月の休業日

1(土)2(日)
9(日)
14(金)
15(土)23(日)

・予定は変更になる事もあります。

・営業時間は原則として午前9時から午後4時までです。

* 今回の題字は 丸尾 綾 様に書いて頂きました。